

## 令和3年7月1日からの大雨に係る環境省の対応

参考資料3

梅雨前線が、6月末から7月上旬にかけて西日本から東日本に停滞した。梅雨前線に向かって暖かく湿った空気が次々と流れ込み、大気の状態が不安定となったため、西日本から東北地方の広い範囲で大雨となった。

(非常災害対策本部「令和3年7月1日からの大雨による被害状況等について」(令和3年7月30日7:30現在))

## 環境省の対応状況

- ◆関東地方環境事務所、近畿地方環境事務所、中国四国地方環境事務所、九州地方環境事務所の職員が被害状況及び災害廃棄物発生状況について現地確認
- ◆その上で、必要に応じて被災自治体に円滑な災害廃棄物処理に関する助言・指導を実施
- ◆派遣人数：のべ107人・日（うち熱海市45人・日、～8/4）



災害廃棄物の状況を静岡県職員と確認する環境省職員（7月4日）

## 中国四国地方環境事務所

⇒鳥取県、島根県、広島県に職員派遣

## 九州地方環境事務所

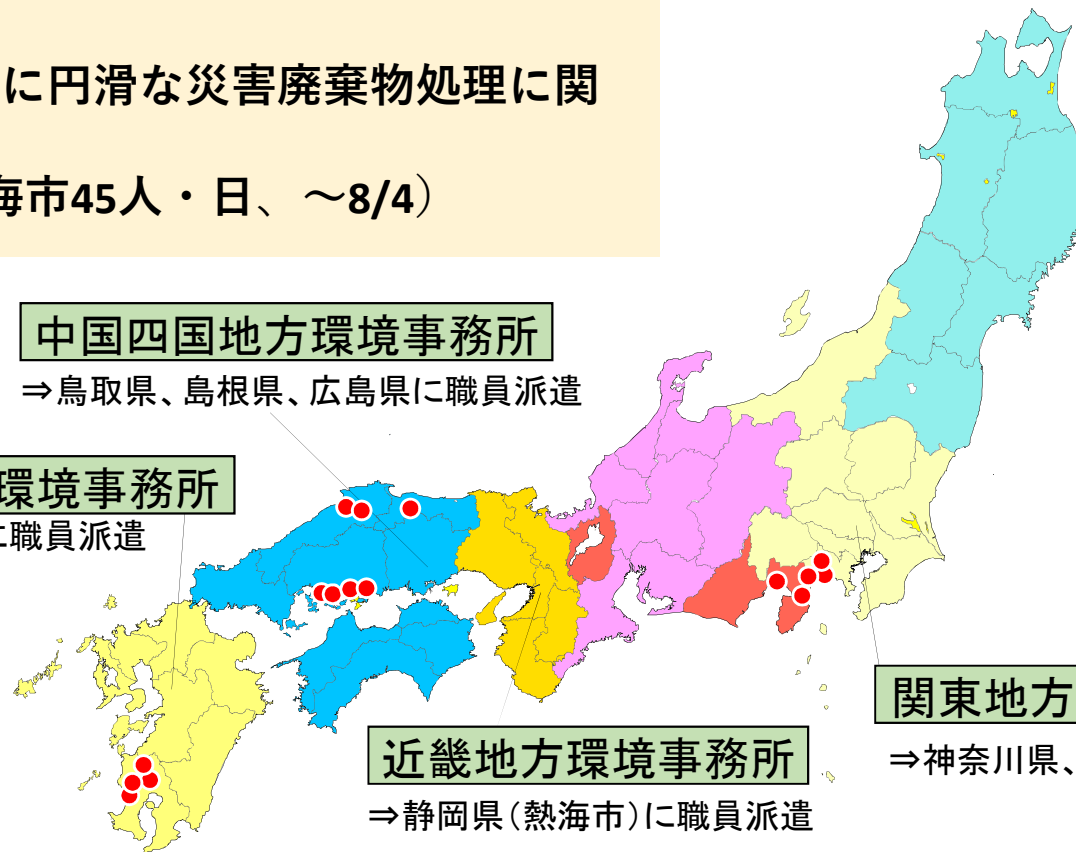
⇒鹿児島県に職員派遣

## 近畿地方環境事務所

⇒静岡県(熱海市)に職員派遣

## 関東地方環境事務所

⇒神奈川県、静岡県に職員派遣



※● = 職員派遣を行った地域

# 令和3年7月1日からの大雨における災害廃棄物等の状況

- ◆床上浸水の棟数が多いなど特に被害の大きかった地域では仮置場又は集積所を設置して災害廃棄物の集積・管理を実施中
  - ◆床上浸水に至らなかった地域のほとんどは、通常収集の範囲で対応中
- ※下記で記載の地域以外にも被害の発生している府県があることに留意

## 関東地域

### 住家被害の状況

	全壊	床上浸水	床下浸水
栃木県			3
群馬県			2
千葉県		3	17
東京都		1	
神奈川県	1	4	23
静岡県	1	113	346

※7月29日7:30消防庁発表より  
 ※熱海市の被害除く



静岡県沼津市内環境省職員視察  
 (7月7日)

## 九州地方

### 住家被害の状況

	全壊	床上浸水	床下浸水
宮崎県			1
鹿児島県		77	188

※7月29日7:30消防庁発表より



鹿児島県伊佐市内集積所



鹿児島県伊佐市内仮置場

## 中国地方

### 住家被害の状況

	全壊	床上浸水	床下浸水
鳥取県		14	144
島根県	4	61	407
岡山県			1
広島県		108	715
山口県		2	6

※7月29日7:30消防庁発表より



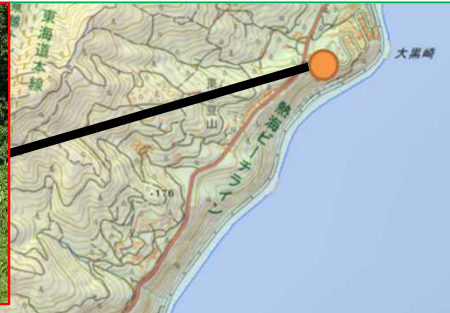
島根県出雲市内仮置場  
 (7月13日～)



広島県三原市内仮置場  
 (7月11日～)

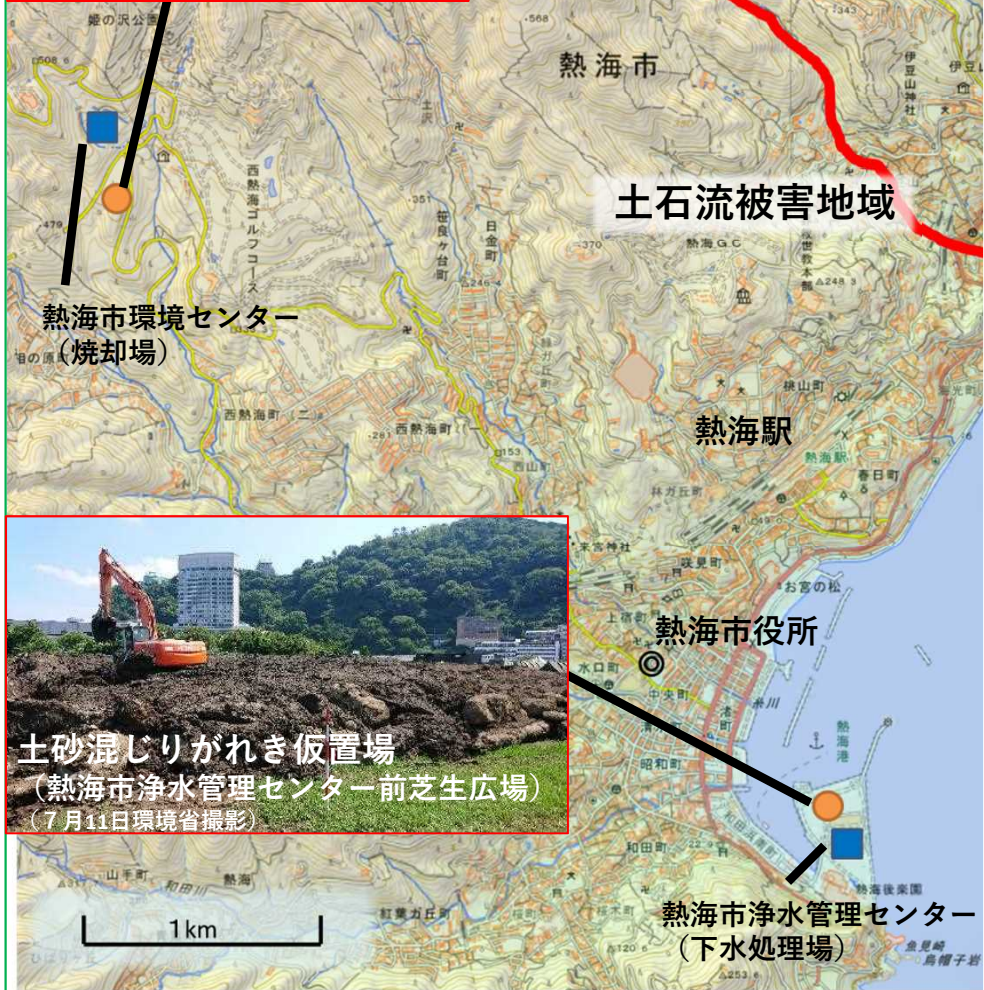


# 熱海市における災害廃棄物・がれき等の処理、運搬



(出典) 7月29日消防庁

- 発生日：7月3日（土）
- 発生場所：熱海市伊豆山地区
- 人的被害：死者22名  
行方不明5名
- 建物被害：約130棟



## 1. 環境省の支援状況

- 7月4日（日）の関東地方環境事務所および本省の4名の現場視察の後、7月6日（火）～8月4日（水）まで環境省職員がのべ45人・日現地入り。現地の状況確認および仮置場の適切な運用に向け助言を行った。

## 2. 熱海市による仮置場の設置状況等

	浄水管理センター前 仮置場	大黒崎（おおくろさき） 仮置場	笹尻（ささじり） 仮置場
土砂まじりがれき	○（7/4～）	○（7/7～）	
災害廃棄物			○（7/9～）
管理主体	静岡県・熱海市	熱海市	熱海市

- 救助活動の過程で出た土砂および土砂まじりがれきと、片付け・家屋解体の過程で出た災害廃棄物は別の仮置場に搬入・管理。

## 3. 今後の支援体制

- 宅地に堆積した土砂混じりがれきについても、環境省と国土交通省が連携して取り組む。（廃棄物・土砂一括撤去スキーム）熱海市は同スキームを活用の意向
- 環境省は防衛省とも情報を共有し、必要に応じて廃棄物処理における自衛隊との連携についても検討。

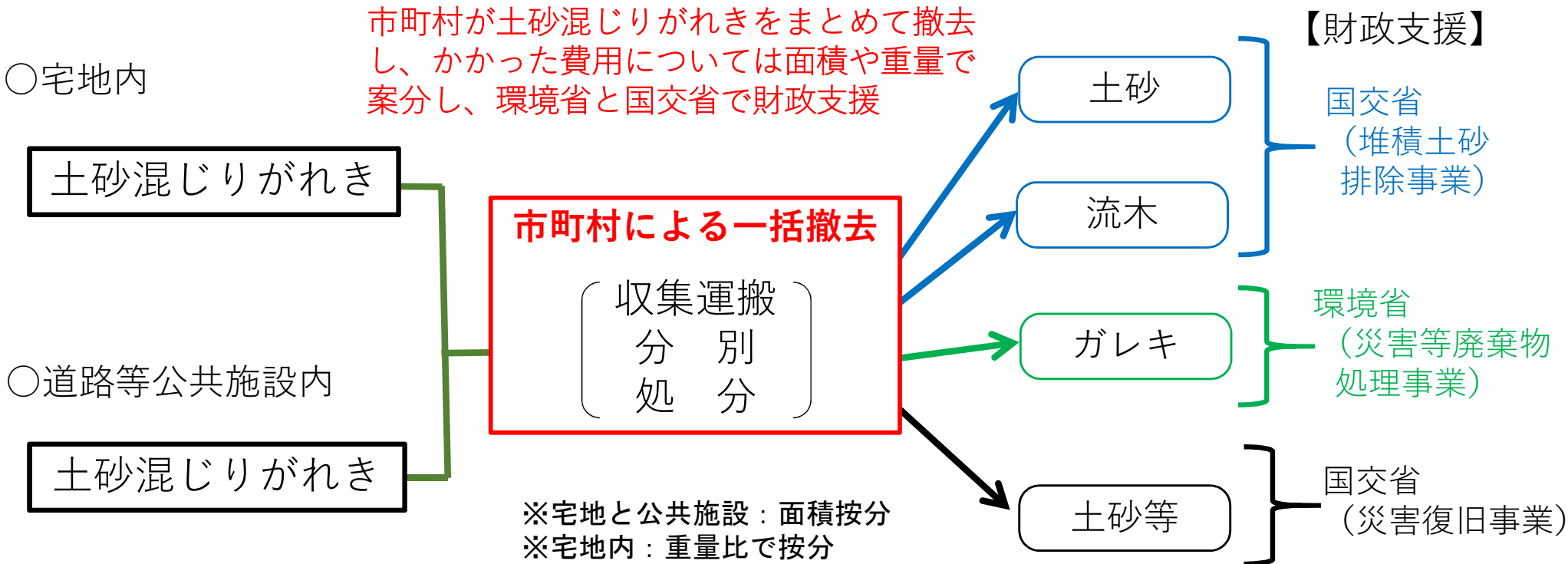
地図出典) 国土地理院地図

# 国土交通省との連携(廃棄物・土砂一括撤去スキーム)

- 水害により、同一宅地内に「土砂（国交省所掌）」と「がれき（環境省所掌）」が混在して堆積する事態が発生。
- 市町村が、国交省と環境省に別々に申請し、撤去等の処理を分割発注することは非効率かつ不経済。
- 土砂混じりがれきの処理の遅れが、復旧・復興の遅れにつながる恐れ。

## 事業概要

- ・被災者の生活の早期再建に向け、国土交通省と環境省が連携して、廃棄物・土砂の一括撤去を支援。
- ・申請のワンストップ化や申請書類の簡素化により、被災市町村の事務負担を軽減。



※一括撤去スキーム活用実績

令和2年7月豪雨（熊本県人吉市、八代市、芦北町、球磨村、津奈木町、佐賀県嬉野市）



# 環境省職員の現地支援状況（～8/4）

派遣元		環境省本省	関東 地方環境事務所	近畿 地方環境事務所	中国・四国 地方環境事務所	九州 地方環境事務所	計
派遣先							
神奈川県							
	伊勢原市		3				3
	平塚市		3				3
	小田原市		2				2
静岡県							
	熱海市	3	28	14			45
	沼津市	1	10				11
鳥取県					3		3
	倉吉市				2		2
島根県					8		8
	雲南市				15		15
	出雲市				4		4
	松江市				2		2
広島県					3		3
	三原市				5		5
	竹原市				2		2
	尾道市				2		2
	庄原市				2		2
鹿児島県							
	薩摩川内市					4	4
	伊佐市					4	4
	さつま町					4	4
	湧水町					4	4